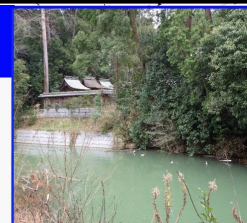


野洲市ため池ハザードマップ

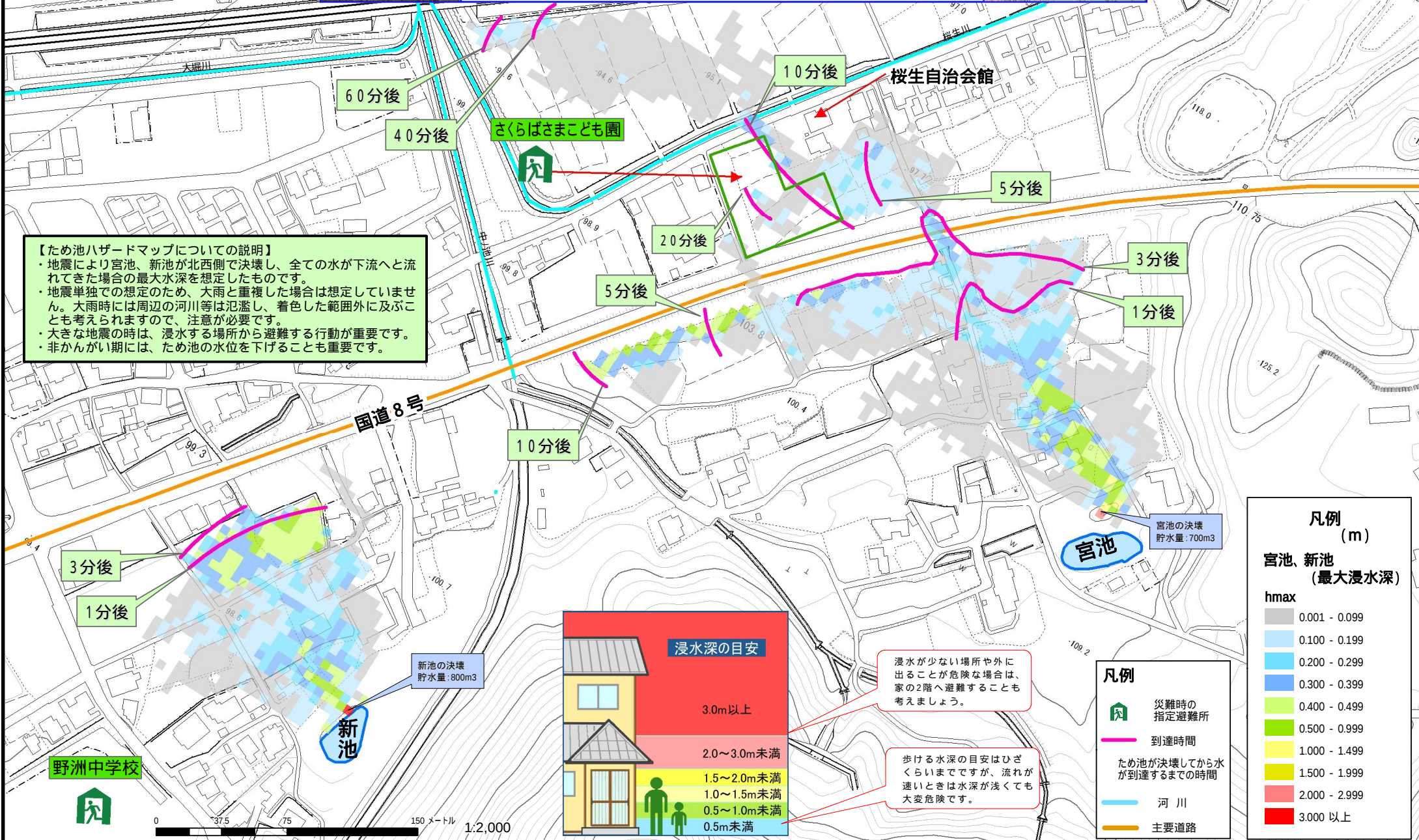
新池・宮池(野洲市小篠原〔桜生〕)

地震の発生後はため池決壊の恐れがあるので高いところなどに避難しましょう



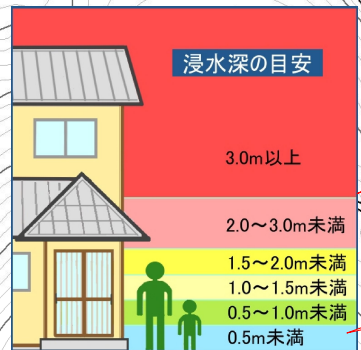
【ため池ハザードマップについての説明】

- ・地震により宮池、新池が北西側で決壊し、全ての水が下流へと流れてきた場合の最大水深を想定したものです。
- ・地震単独での想定のため、大雨と重複した場合は想定していません。大雨時には周辺の河川等は氾濫し、着色した範囲外に及ぶことも考えられますので、注意が必要です。
- ・大きな地震の時は、浸水する場所から避難する行動が重要です。
- ・非かんがい期には、ため池の水位を下げることも重要です。



新池の決壊
貯水量：800m³

宮池の決壊
貯水量：700m³



浸水が少ない場所や外に出ることが危険な場合は、家の2階へ避難することも考えましょう。

歩ける水深の目安はひざくらいまでですが、流れが速いときは水深が浅くても大変危険です。

凡例 (m)	
宮池、新池 (最大浸水深)	
hmax	
0.001 - 0.099	
0.100 - 0.199	
0.200 - 0.299	
0.300 - 0.399	
0.400 - 0.499	
0.500 - 0.999	
1.000 - 1.499	
1.500 - 1.999	
2.000 - 2.999	
3.000 以上	

凡例	
	災害時の指定避難所
	到達時間
	河川
	主要道路